

当施設における新型コロナウイルス感染症の発生について  
(第7報 1月29日 17時)

この度は、当施設において新型コロナウイルス感染症が発生したことにより、ご利用者様ならびにご家族様、地域の皆様に大変ご迷惑とご心配をおかけしてしまい、大変申し訳ございません。

現在までの状況を以下にご報告いたします。

1月15日に当施設職員2名が新型コロナウイルスに感染していることが判明致しました。同日、野田市保健所の指示に基づき、入所者64名のPCR検査を実施致しました。翌1月16日、入所者1名の陽性および63名の陰性を確認しました。この結果を野田保健所、野田市役所、千葉県庁に報告し、現在、順次指示に基づき対応を行っているなか、1月18日から21日にかけて、当施設の入所者29名、職員62名にPCR検査を行ったところ、新たに入所者20名、職員2名の陽性が判明しました。これにより、当施設の累計陽性者数は入所者21名、職員4名、合計25名となったため、1月21日に野田市保健所よりクラスター認定を受けました。その後、保健所によるPCR検査および行政検査による検査結果は次のとおりです。

- 1月22日 職員2名の陽性が判明しました。
- 1月23日 職員2名の再検査および101名の陰性が確認されました。
- 1月24日 入所者15名の陽性、75名の陰性及び23日の再検査職員2名の陽性が判明しました。
- 1月27日 入所者3名および職員1名の陽性が判明しました。
- 1月28日 入所者2名の陽性が判明しました。また同時に検査を行った入所者1名は再検査となっています。
- 1月29日 前日再検査となっていた入所者1名の陽性が判明しました。

これにより現時点での累計陽性者数は入所者42名、職員9名の合計51名となっております。

現在、野田保健所クラスター対策班の指導に基づき施設内のゾーニングや感染拡大防止策の徹底を行っています。

引き続き野田保健所、野田市役所、千葉県庁との連携を図り、一刻も早い終息に向け職員一同適切な対応に努めてまいります。

医療法人社団天宣会  
介護老人保健施設 梅郷ナーシングセンター  
施設長 白木 正紀